平成 29 年度

事務事業評価シート

	0280	20 122	子切子 不可 區 /	•	-	平月	灭 2	29 年	7	月 3	т н	作成	
	事務事業名	保健事業(保健相談員設置)	□ 実施計画登載事業			□☆合戦略登載事業							
πAτ	政策名		事業期間				予算和						
政策体	施策名	生涯にわたる健康づく 0 ! 9 !	くりの推進	□単年度の∂	4								
系	基本事業名	健康づくり活動の推進 0 1	<u>É</u>	▽単年度繰 り (開始		F度	~)	01	04	01	01	01	
	根拠法令								事務	事業	区分		
戸原			電話 0192-27-1581 可線 -	期間限定額 (計画期間 年 ※全体計画欄	】 度 ~	を訂	年度 2.入		対策事業 記設管理 -般(A <i>c</i>	∄ D :	補助金		
	務事業の概要	(具体的なやり方、手順、詳細	。期間限定複数年度事業	は全体像を記述)		全体計画(※期間限定複				定複数	复数年度のみ)		
体(して 事	の業務が円滑かっ こいる。 事業費は、主に保	前助業務(受付、問診、会場準備、 つ効率的に推進されるように、保 使相談員の報酬に支出されるほ 物品の購入、保健指導車の整備	建相談員(看護師、栄養士、歯か、保健事業が円滑に推進さ	科衛生士等専門暗 いるための環境整備	戦)を設置 備をする	放入量 (千円	件 費	都道が せて 事業費 規職で 人件費	従事人 務時間 計 (B)	金 数		0	
1	現状把握の部	(DO)					<u> </u>	ルコス	<u> </u>	B)		0	
	事務事業の目	的と指標											
	手段(主な活動	助) ■ <mark>度に行った主な活動) </mark>		⑤ 活動指	á標 (事務事業	の活 名 利		表す指標)			単位	Ļ	
Hi)	十岁天积(刖开	一段に打りた土は泊割)				1口 个	יוני				4	L	

		業の目的と指標					, ,	~ · · · · ·			
		な活動)		:			(5) 活動指標	(事務事業の活動量を表 名称	長す指標)	
前年度実績(前年度に行った主な活動) ・保健相談員による保健業務の補助を行う。							単位				
							ア保健相談	保健相談員の保健業務補助の割合			
							4	1			
		「今年度に計画」)			1			
保傾	と相談員	として、保健業務の	つ補助を	と行う。				<mark>ウ</mark>			
									luin a i a casa a casa	I >	
ე ა	★ 毎ℓ誰	、何を対象にして	コンスク	D4V) * 1 *	白妖咨语笙			② 刈象拍標	(対象の大きさを表す指 名称	祼)	単位
_	推進課の		. 0 . 00	777.) TO 10	口尔县原节						
_/4\]	, par (1971)	- 1723					N	力健康推進	裸の正規職員数		人
							4	+			
								Т			
		の事業によって、	対象を	とどう変える	のか)			ク			
哉員(の業務環	環境が整備される。							lange en	- B	
							匕	<i>①</i>	(対象における意図の達 名称	態成度を表す指標)	単位
						'	7				
4) 糸	集(基	:本事業の意図:_	上位の	基本事業に	どのように貢献	するのか)		サ保健相談	員への苦情件数		件
		管理意識の向上と		T-1-1-2001	-2 00 0 0 1 - 5 0 113	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	\				
田比		. п. ш. п. т.	0.00				1 \	<mark>シ</mark>			
中 氏							1 1				
せい と							\	7			
, .	<u> </u>	# JK J # 05 0 14 14	-					z .			
, .	8事業費	費・指標等の推移	3	年度							
, .			3	年度単位	27年度 (実績)	28年度(実績)		年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標
2) 糸	財製	庫支出金	3	単位 千 円	0	104		年度(目標)	100	100	10
2) 糸	財都流	庫支出金 道府県支出金	3	千 円				年度(目標)			
2) 終	財源地	庫支出金 道府県支出金 方債	3	単位 千 円 千 円 千 円	0	104		年度(目標)	100	100	10
2) 彩 事業費	財源内部である。	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源	3	単位 千 円 千 円 千 円 千 円	0 174 10,573	104 272 11,493		年度(目標)	100	100	10 30
2) 彩	財源内でいる。	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A)	3	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	10,573 10,747	104 272 11,493 11,869		年度(目標) 100 345 11,709 12,154	100 300 11,500 11,900	100 300 11,500 11,900	100 300 11,500 11,900
2) 彩 字業費 人	財源内訳正規職	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数	3	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	10,573 10,747 11	104 272 11,493 11,869 11		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11	11,500 11,900 11	11,500 11,900 11	10 30 11,50 11,90
2) 彩 字	財源内訳・正処元・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明・明明	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A) 裁員従事人数 業務時間	3	単位 千 円 千 円 円 千 円 円 千 円 円 千 円 千 円 6 6 7 8 9 10 11 12 12 13 14 15 16 17 17 18 18 19 10 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 17 18 18 18 19 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 17 18 18 19 10 10 11 12 12 13 14 15 16 <td>10,573 10,747 11 1,235</td> <td>104 272 11,493 11,869 11 955</td> <td></td> <td>年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000</td> <td>100 300 11,500 11,900 11 1,000</td> <td>100 300 11,500 11,900 11 1,000</td> <td>10 30 11,50 11,90 1,00</td>	10,573 10,747 11 1,235	104 272 11,493 11,869 11 955		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000	100 300 11,500 11,900 11 1,000	100 300 11,500 11,900 11 1,000	10 30 11,50 11,90 1,00
2) 彩 字業費 人	財源内訳 正処人 環境 業費	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数 業務時間 責計 (B)		単位 千 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	10,573 10,747 11 1,235 4,940	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000	11,500 11,900 11,000 4,000	11,500 11,900 11,000 4,000	11,500 11,900 1,000 4,000
2) 彩 字	財源内訳 正処人 環境 業費	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A) 裁員従事人数 業務時間)	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820 15,689		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	11,50 11,90 11,00 4,00 15,90
2)終事業費人件	財源内訳・正延べ件トー	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A) 競員従事人数 養務時間 費計(B) -タルコスト(A)+(B)	7	単位 千 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	10,573 10,747 11 1,235 4,940	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000	11,500 11,900 11,000 4,000	11,500 11,900 11,000 4,000	11,500 11,900 11,000 4,000
2)終事業費 人件	財源内訳・正延べ件トー	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数 業務時間 責計 (B)) 7 1	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820 15,689		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	11,50 11,90 11,00 4,00 15,90
2) 彩	財源内訳・正延べ件トー	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A) 競員従事人数 養務時間 費計(B) -タルコスト(A)+(B)	アイウ	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 人 時間 千 円 %	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687 24.9	11,493 11,869 11 955 3,820 15,689		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154 28.0	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	10 30 11,50 11,90 1 1,00 4,00 15,90
2)終事業費人件	財源の地域では、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数 業務時間 費計 (B) -タルコスト(A)+(B)	アイウカ	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820 15,689		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	11,500 11,900 11,000 4,000 15,900	10 30 11,50 11,90 1 1,00 4,00 15,90
2)終事業費人件	財源の地域では、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計(A) 競員従事人数 養務時間 費計(B) -タルコスト(A)+(B)	アイウカキ	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 人 時間 千 円 %	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687 24.9	11,493 11,869 11 955 3,820 15,689		年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154 28.0	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	10 30 11,50 11,90 1 1,00 4,00 15,90
2)終事業費 人件	財源の地域では、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数 業務時間 費計 (B) -タルコスト(A)+(B)	アイウカキク	単位 千 円 円 千 千 円 円 千 千 人 間 円 円 %	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687 24.9	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820 15,689 24.9	299	年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154 28.0	100 300 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900 28.0	100 300 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900 28.0	10 30 11,50 11,90 1 1,00 4,00 15,90
2)終事業費人件	財源内訳・現代・トラー・京のでは、「現代・トラー・京のでは、「現代・トラー・京のでは、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、、」、「は、、」、」、「は、、」、、」、「は、、」、、」、、、、、、、、	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 戦員従事人数 業務時間 費計 (B) -タルコスト(A)+(B) 舌動指標	アイウカキクサ	単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 人 時間 千 円 %	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687 24.9	11,493 11,869 11 955 3,820 15,689	299	年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154 28.0	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	11,500 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900	10 30 11,50 11,90 1 1,00 4,00 15,90
2) 彩 字	財源内訳・現代・トラー・京のでは、「現代・トラー・京のでは、「現代・トラー・京のでは、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、」、「は、、」、、」、「は、、」、」、「は、、」、、」、「は、、」、、」、、、、、、、、	庫支出金 道府県支出金 方債 の他 般財源 事業費計 (A) 裁員従事人数 業務時間 費計 (B) -タルコスト(A)+(B)	アイウカキク	単位 千 円 円 千 千 円 円 千 千 人 間 円 円 %	10,573 10,747 11 1,235 4,940 15,687 24.9	104 272 11,493 11,869 11 955 3,820 15,689 24.9	299	年度(目標) 100 345 11,709 12,154 11 1,000 4,000 16,154 28.0	100 300 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900 28.0	100 300 11,500 11,900 11 1,000 4,000 15,900 28.0	10

事務事業名 保健事業(保健相談員設置)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

0280

①この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

・保健相談員の配置については、保健師等の正規職員をできるだけ増やさず、非常勤の保健相談員として、昭和40年に設置し、技術職の補助業務を進めてきた。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか?

・保健相談員の8名のうち5名が介護相談員と兼務のため、介護認定の調査訪問が主たる業務になり、3名の専任保健相談員への保健事業の補助業務の負担が増している状況であったが、平成21年度から保健相談員を専任4名の体制に変えた。

- ・平成20年度から、保健師が複数の課に分散配置されたことにより、正規職員が1名減となり、さらに、平成22年度から異動により保健師が1名減となったが、正規職員の栄養士が1名増となった。
- ・平成24年度から保健師が2名異動になり、新採用保健師1名となり、保健師が1名減となった。・平成25年度、任期付職員として、保健師が1名採用となった。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

・正規職員の検診等の保健指導が、保健相談員の補助により、行き届いた保健サービスにつながったと医療関係者から意見があった。

評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 見直し余地がある ⇒【理由】 ① 政策体系との整合性 結びついている ⇒【理由】 ・検診等は、保健・予防活動の充実につながる。 この事務事業の目的は当市の政策体系に ・保健・予防活動の保健事業は専門性を要することから、専門職の保健相談員の設置をすることにより、保健業務の くか?意図することが結果に結び ついているか? 推進が図られること。 ⇒【理由】 舣 見直し余地がある ② 公共関与の妥当性 妥 妥当である ⇒【理由】 住民の健康・福祉の増進は自治体が担うことから。 뽀 なぜこの事業を当市が行わなければなら 性 ないのか?税金を投入して、達成する目 かかつ ⇒【理由】つ 見直し余地がある ③ 対象・意図の妥当性 ■適切である 保健相談員の補助業務により、正規職員が円滑に保健業務を推進でき、住民へのよりよいサービスにつながる。 対象を限定・追加すべきか?意図を限 定・拡充すべきか? ⇒【理由】つ 向上余地がある ④ 成果の向上余地 向上余地がない ⇒【理由】 つ 成果を向上させる余地はあるか?成果の 目的の到達点をほぼ維持している。 現状水準とあるべき水準との差異はない か?何が原因で成果向上が期待できない 影響無 ⇒【理由】 ⑤ 廃止・休止の成果への影響 影響有 ⇒【その内容】つ 価 正規職員の負担が大きくなり、保健事業の推進が円滑にできなくなる。 事務事業を廃止・休止した場合の影響の 有無とその内容は? ⇒【理由】 削減余地がある ⑥ 事業費の削減余地 ▶ 削減余地がない ⇒【理由】" 住民の個人情報を保護することや保健サービスを円滑に提供するために保健相談員は必要である。 か?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 性 ⑦ 人件費(延べ業務時間)の削 🗆 削減余地がある ⇒【理由】 ラ ☑ 削減余地がない 減余地 ⇒【理由】 ラ ・業務時間を短縮すると保健業務が円滑に行われない。 やり方を工夫して延べ業務時間を削減で きないか?成果を下げずにより正職員以 ・必要最低限の人員で実施している。 外の職員や委託でできないか?(アウト |⑧ 受益機会・費用負担の適正 見直し余地がある ⇒【理由】 公平・公正である 平 化余地 ⇒【理由】<mark>"</mark> 成人の全市民が、保健・予防サービスを受ける対象者である。 性 事業の内容が一部の受益者に偏っていて 不公平ではないか?受益者負担が公平・ 公正になっているか?

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性

(1)現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む)

含む)

保健相談員の業務内容を精査・整理することにより、補助事務内容の 効率化が図れたが、保健相談員の補助業務が更に効率的に推進で きるよう計画的に見直しする必要がある。

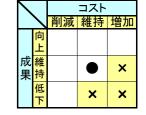
3 終了・廃止・休止

(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等

現状どおり継続して事業を実施する。

(2) 改革・改善による期待成果

左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)



4 課長等意見

(1) 今後の方向性

現状維持

(2) 改革改善(縮小・統合含む) 3 終了・廃止・休止 (2) 全体総括・今後の改革改善の内容

事業内容の見直しをしながら、効率性を高めていく必要がある。